

校訓
「志」・「伸」・「和」・「創」

本校の教育目標

- 1 自己実現を目ざし、自ら意欲的に学ぶ態度を養う。
- 2 豊かな人間性と互いを尊重する心を育む。
- 3 礼儀を重んじ、自覚と誇りを持って自己を律する態度を養う。
- 4 公共心を育て、社会や地域の発展に貢献できる人材を育成する。

生徒の実態, 教師の願い

- ・素直で明るく、礼儀正しい生徒が多く、進路希望は進学と就職の割合が2:1である。
- ・望ましい社会性を身に付け、学習に加え、課外活動等の多方面の事柄に積極的に取り組む意欲的な学校生活を送ってほしい。

保護者や地域の願い

- ・多分野への進路実現に対応できるよう個性を伸ばし、正しい生活習慣を身に付け、課外活動へも熱心に取り組んでほしい。
- ・地域の特色や伝統を継承し、社会に貢献する人材となってほしい。

「志教育」の目標

- 1 豊かな人間性、他者を尊重する心、社会性を身に付ける。
- 2 自己実現を目ざし、意欲的・自律的な学習態度を身に付ける。
- 3 地域に信頼され、地域や社会の発展に貢献する態度を身に付ける。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
様々な人との多様な関わりを通じ、他者理解及び自己理解を深化させ、豊かな人間性を養うとともに、適切なコミュニケーションを図り、充実した学校生活を送れるようにする。	進路説明会や進路講話、職場実習等の体験活動を通じて自己の適性を理解させ、将来の職業や生き方を真剣に考えさせるとともに、その実現に向けて学習活動等に取り組ませる。	ボランティア活動や地域行事への参加・協力などを通じて、社会・地域理解を推進するとともに、それらの中での自己の役割を自覚させ、信頼を得ながら貢献的に取り組む姿勢を育成する。

各教育活動における取組の観点	
各教科	教科の授業を通して生徒の人間として調和のとれた育成を目指しながら、人間としての在り方生き方についての学習の充実を図る。
道徳	他者の思いや考えを理解し、互いに助け合うことができる生徒を育成する。 ルールやマナーの意義を理解し、自覚と責任をもって行動する生徒を育成する。
総合的な探究の時間	地域社会と自己との関わりを通して課題を発見する力を養い、主体的・協働的に課題解決の方途を探究することで自己実現を目指し、よりよい社会を創造する態度を伸ばさせる。
特別活動	部活動や生徒会等、組織内での自己の果たすべき役割を体験させるとともに、HR活動や学校行事を通して、生徒・教師間の協力や調和の大切さを感じさせることで、広く地域社会で活動する意欲を涵養する。
その他	知・徳・体のバランスの取れた人格の形成

各学年の取組内容	
1年	入学者オリエンテーションで各自の学校生活における目標を確立させる。探究学習を通して、他者を尊重する心や、公共心の育成を図る。また、将来を見通した進路指導を通して、自己の研鑽を支援する。
2年	挨拶、身だしなみ等の生活指導を全職員が同じ目線で行うことで、社会性を養う基礎を築く。探究学習ではグループ討議や自己表現を設定し他者を尊重し、自己を表現できる力を身に付ける。
3年	生徒の進路目標実現に向けて、就職・進学への指導を充実させる。特に就職や総合型選抜・学校推薦型選抜の志望理由書、面接、小論文指導等については、全職員の協力の下に個別に指導する体制作りに取り組む。

家庭との連携

PTA活動や学校評価、授業・行事公開等の機会を通じて、情報交換を図り、将来有為な社会人として、地域・社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域・企業との協働

各種ボランティア活動や地域行事への参加・協力等、また、職場実習等の体験活動等により、望ましい職業観・勤労観の育成を図る。